



「ゆとろぎクラブ」のコーナーはゆとろぎと市民の皆さんをつなぐ紙面スペースです。ゆとろぎの裏話やちょっとした話題をお伝えします。市民の皆さんからの投稿あるいは情報の提供も歓迎です。気軽にご応募ください。

### 天井の高さが作品を活かしてくれた KASURI 展 — 織物作家・工藤いずみさん



期間中に機織りの実演・体験教室が行われ会場は大賑わい。繊細な色使いと「織り」の面白さに魅了された来訪者から講座開催の要望も出るほどの人気。

9月16日から6日間、ゆとろぎ展示室において羽村市出身の織物作家・工藤いずみさんの『KASURI〜光と風を織る〜』が開催された。

「展示室の高さが良かったですね。他のギャラリーでは3尺あるかどうかなので」と工藤さん

ゆとろぎ展示室は天井の高さが5・65尺ある。この高さによって、中央に展示した2枚の白の布の配置がすぐに決まった。「天井の高さと壁の白さのおかげで、布をのびやかに展示することができました」。

工藤さんはこれまでに各所で個展を行っているが、生まれ故郷の羽村では初めての個展だった。全45点の作品を展示し、そのうち17点が大作である。「大きな布を織るには、イメージをふくらませるのに半年以上、1枚の作品として完成させるには1年かかることも珍しくない」とのこと。今回の展示のために、新たに7点を仕上げた。ゆとろぎでの展示にあたって

は、展示室の構造や特性をよく知る市民の会展示部会がサポート。「初めての会場ではわからないことが多々あるのですが、市民の会の皆さんに支えられて、ぬくもりのある展示ができました。こういう支援はゆとろぎならではのメリットですね」と話す。「工藤さんの作品を初めて見る人もいるから、以前からの作品も並べてみては」などのアドバイスが嬉しかった。また、「ゆとろぎでの開催をポスターで知って、来てくれた人がたくさんいて驚きました。実家に連絡をくださった方もいたりして……」ここで個展を開いて本当に良かった」と心から喜んでた。「新たな作品が仕上がる3年後くらいに、また、ゆとろぎで個展を開きたい」とも。どんな作品と出合えるのか楽しみだ。

### 大田文化の森運営協議会のみなさんと交流

10月9日(木)、大田区の文化施設、「大田文化の森」から運営協議会のみなさん(40名)がゆとろぎを訪問し、ゆとろぎの施設見学の後、ゆとろぎ協働市民の会と交流を行いました。「大田文化の森」は旧大田区役所跡地にできた「大田区文化活動支援施設」の中核をなす施設で、区民が主体となつて地域の活性化、区民文化活動の支援、新たな区民文化の創造と発信に取り組んでいます。施設の管理は(財)大田区文化振興協会が行い、事業の企画運営は大田区民を主体とする大田文化の森運営協議会が行っています。市民協働の先進的な事例地として注目を集め、



ゆとろぎの開館に際して同地を訪問し、多くの貴重な参考知識を吸収させていただきました。今回、大田文化の森の方々からゆとろぎにおける行政と市民の会による協働運営に高い関心を持たれたことがきっかけとなつて交流が実現したものです。2時間という短い時間でしたが、「市民主体の運営」という共通の理念をさらに前進させるよう意見交換を行い、友好を深めることができました。ゆとろぎからは、開館3年目を機に来年の2月に開催が予定されている生涯学習フォーラムへの参加を要請し、今後も相互交流を誓い合つて閉会となりました。

### 『花いっぱいコンクール』で ゆとろぎの花壇が優秀賞受賞

…… 植栽スタッフの努力が認められました

今夏実施の『花いっぱいコンクール』(主催・羽村市観光協会)の「花壇の部」でゆとろぎの花壇が優秀賞を受賞しました。

同コンクールは毎年春・夏の2



回実施しているもので、町内会・自治会と事業所を対象とした花壇の部と街路の部、学校・幼稚園・保育園の部の3部門で行われています。審査は、花をデザイン良く植えているか、成長は良いか、管理は行き届いているかなど、総合的に判断されます。

ゆとろぎの花壇は、市民の会の植栽スタッフ(ゆとろぎサポートグループ)が毎日のように花の植え付けや雑草取り、枝の刈り込みなどに気を配り、暑い時も寒い時も日々がんばっています。「ゆとろぎを訪れる人が気持ちよく利用してくれれば…」とのスタッフの思いが今回の受賞につながりました。ゆとろぎにお越しの際は、植栽スタッフが丹精して管理している、ゆとろぎの花壇や街路樹にちょっと注目してください。

編集 ■ 江久保千英・関根和美・長尾晃・日下田まや・平田栄一・福佐健一・古澤義隆・堀茂子・村山利夫・山本豊・横田轟

印刷 ■ (株) 東光社 〒114-0013 東京都北区東田端1-12-19 ☎03(3810)9331

写真 ■ 平田栄一・村山利夫

無断転載を断ります。 Copyright ©2008 by YUTOROGI All rights reserved.



無断転載を断ります。 Copyright ©2008 by YUTOROGI All rights reserved.